

地域再生計画（污水处理施設整備交付金）事後評価調査

都道府県名	岩手県	事業実施主体	奥州市	地域再生計画名	奥州市「活力に満ちた風格のある都市づくり」計画
計画期間	平成22年度～平成26年度	評価責任者	奥州市 都市整備部下水道課長		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値			最終目標値		事後評価	最終目標値の実現状況に関する評価
	指標 1	汚水処理施設の整備促進（汚水処理人口普及率を平成20年度末65.6%から平成26年度末74.8%に向上）	65.6%	H20	年度	中間実績	74.7%	H26	76.3%		
	指標 2	製造品出荷額の向上（出荷額を平成20年2,406億円から平成26年には2,789億円に増加）	2,406億円	H20			2,789億円	H26	2,070億円	△	経済情勢の悪化に伴い、製造品出荷額が減少したものと考えられる。今後も汚水処理整備を進め、交流人口や定住人口の増加を図りたい。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標 1										
	指標 2										
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価					
			計画	中間年度（H24）	最終実績						
特別措置を適用して行う事業	公共下水道事業（整備延長）		18,951 m	10,339.4 m	10,339.4 m	汚水処理普及人口の向上に寄与しているが、下水道事業計画区域内において未整備部分があることから、今後も普及率の向上のため計画的に整備を進めていきたい。					
	農業集落排水事業（整備延長）		4,347 m	3,304.5 m	4,412.5 m	汚水処理普及人口の向上に寄与し、整備予定箇所は全て整備された。					
	浄化槽整備事業一個人設置型（設置基数）		175基	111基	170基	若干、計画を実績が下回ったが、概ね計画どおりの整備が出来た。今後も引き続き、市全域における生活環境の改善を目標し、整備を進めていきたい。					
その他の事業	まちづくり交付金事業		ゆとりとうるおいのある住宅地区の形成			関連事業と連携を図りながら、歴史的まちなみ再生並びに住環境の改善と観光に留意した住宅地区の形成を継続して推進していきたい。					
	浄化槽市町村整備推進事業		公共下水道計画区域外の生活排水対策の推進			循環型社会形成推進交付金を活用した浄化槽設置整備事業により、概ね計画どおりの整備が出来た。今後も市全域における生活環境の改善を目標におき、引き続き整備を進めていきたい。					
	中山間地域の農業生産者への直接支援		地場産農産物等の加工販売			少子高齢化が進み、農業従事者が高齢化している中、十分な成果が得られていないが、今後も引き続き産直センターをフルに活用した地場産農産物等の加工販売を促進したい。					
計画外で独自に実施した事業											
④評価方法	奥州市都市整備部下水道課において、最終目標値状況に関する評価・検討を行った。										
⑤事後評価の公表方法	奥州市ホームページに掲載										
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画では、汚水処理施設整備交付金を活用し、汚水処理普及人口の向上に一定の効果が得られている。一方、製造品出荷額の向上については、交流人口や定住人口の増を図るため、関連事業との連携しながら進めているが、近年の経済状況等の悪化に伴い、すぐには出荷額の増加には至らない見込である。										
⑦今後の方針等	今後も引き続き、地域の特性を充分踏まえながら、効率的かつ効果的な生活排水処理施設の整備計画を進め、市全域における生活環境の改善を目標におき、汚水処理普及人口の向上を図る。										